

ゼミ活動報告 「卒業論文発表会」

氏名 沖野 帆乃花

2月15日木曜日、5期生の先輩方の卒業論文発表会でした。
9本の卒業論文についてプレゼンテーションが行われました。



7期生にもわかりやすく説明してくださったので、とても勉強になりました。セクターごとにみられるROEやROAの特徴についてや、分社化によって企業に与えられる影響、公募増資が企業に与える影響、企業のIR活動についてや、多角化ディスカウントについてなど、業種や企業の秘密を明らかにする様々な事象について分析が行われており、業種や企

業に影響を与える要因というのはとてもたくさんあることを知り、それらと上手く向き合っていかなければ成長は望めず、改めて経営の難しさを感じました。

先輩方は、様々なテーマで論文を書いている、宮川ゼミで学べることは幅広く、そして奥が深い野ののだなと実感しました。自分がたっぷり時間をかけて研究したいというテーマに出会えるよう、日ごろから常にアンテナをはっておきたいと思います。

研究では、ある疑問に対して、仮説を立てる。そして、研究対象に関する膨大なデータを集め、そのデータを処理して分析を行う。このことが行われていました。何十年間の株価の変動について調べたり、研究対象の企業が何百社もあつたりと、先輩方が向き合ったサンプルはびっくりするくらい多くて、圧倒されました。

データを分析し、グラフとして提示されると、数字の効果と視覚的效果でとても説得力がありました。改めて、データの持つ力を実感しましたし、データを上手く利用し自分の味方にするのがとても大切だなと思いました。

5期生の先輩方が、研究についてプレゼンをする姿がとてもスマートでカッコ良く、こんな風に自分が勉強して来たことを熱量をもって、わかりやすく話せるようになりたいと強く思いました。ゼミに参加するようになってから3ヶ月ほど。5期生の先輩方の知識量、分析力、伝える力、などの素晴らしさに圧倒されそしてとても憧れました。

7期生の私は、科学的思考について勉強を始めたばかりで、まだまだ未熟で、今後どのように成長できるのか見えず不安に思うこともありましたが、5期生の方々の輝きを

見て、私もこうなりたい！2年間一生懸命勉強すればこうなれるんだ！頑張ろう！と強く思いました。

5期生の先輩方に追いつき、追い越せるよう、これから一生懸命勉強して成長して行きたいと思います。

